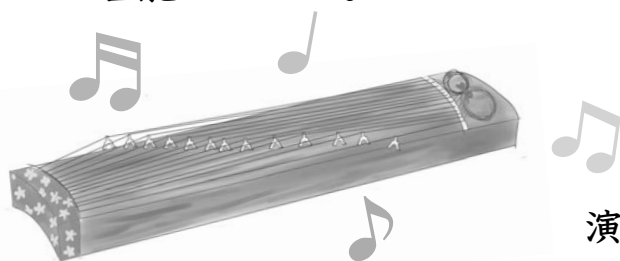


令和7年2月13日
白井市議会初めての
議場コンサート



曲目は「Kのための斗為巾（といきん）」

当日は、議場いっぱいに
清廉な箏の音が響き渡り
日本文化のすばらしさを
堪能しました。



演奏いただいた 箏遊会（そうゆうかい）の皆さん

Aー議事録導入 および
議会映像に字幕をつける意思を決定



議会HP QRコード

3月定例会

第1回定例会は、2月13日から3月24日まで40日間の会期で開きました。
今定例会には、条例の改正や新年度予算など議案31件が提出され、すべて原案可決となりました。
また、3件の陳情、6件の発議案が提出されました。
審議結果一覧については、8頁に掲載しています。

副議長に田中和八議員

秋谷公臣副議長の逝去に伴い、田中和八議員が副議長に選出されました。

Point 1

白井市独自の犯罪被害者等
支援条例を制定

Point 2

市独自の受動喫煙防止条例を可決

Point 3

懲役刑と禁錮刑が廃止され
拘禁刑を創設

Point 4

マイナンバーカードと同等の機能を
スマートフォンに搭載

〔議案第4号〕白井市犯罪被害者等支援条例の制定について

Point 1
白井市独自の犯罪被害者等支援条例を制定

犯罪被害者等から相談があった場合、必要な支援を提供していきます。賛成全員で可決しました。

主な質疑

- Q 条例制定のきっかけは。

A この四、五年ほどの間で市町村で犯罪被害者支援を行うことに関する要請が高まっている状況がありました。国は令和3年3月に第4
- Q 次犯罪被害者等基本計画を策定し、千葉県では令和3年4月に犯罪被害者等支援条例が施行され、実際、県や警察等から市町村単位で特化条例を制定し施策を推進するようにという情報提供や個別の働

Q 相談体制を整えるとは。
- A きかけもありました。犯罪被害者やそのご遺族の実情、全国的な状況を見ますと関係機関が連携して必要な支援を行っていく必要性があると捉え条例制定の提案をしました。

A 総合的対応窓口が市民活動支援課に設置されていますが、どの部署に相談があっても本人の同意をいただいた上で連携し情報共有し、必要な支援を途切れなく漏れなく提供していきます。

〔議案第5号〕白井市路上等における受動喫煙の防止に関する条例の制定について

Point 2
市独自の受動喫煙防止条例を可決

市の路上での受動喫煙を防止する条例は、市・市民・事業者の責務、喫煙を禁止する重点区域、違反者への指導と罰金を定めるもので、賛成全員で可決しました。

質疑意見など

- Q 市民から分煙室設置の要望はありましたか。

A 西白井の喫煙所の設置事業者と意見交換し、配慮をお願いします。

Q 分煙室の場所は景観への配慮を考えますか。

A 西白井の南口電話ボックス脇と、西白井駅前の銅像脇を予定し、景観は問題にならない対応を考えています。

Q 民有地の喫煙所による受動喫煙への事業者の

A 賛成
- Q 責務と期待する効果は。

A 西白井の喫煙所の設置事業者と意見交換し、配慮をお願いします。

Q まちをきれいにする条例の罰金との整合性は。

A 過料は1万円以下とし、他市の動向から2千円を想定しています。まちをきれいにする条例はポイ捨て防止の目的のため金額が違います。

Q この条例制定と分煙施設の設定は別ですね。

A 条例に分煙施設設置の
- Q 記載は確かにないです。喫煙所の要望は何人からありましたか。

A 正式には1件です。

Q 駅前の喫煙所に声かけは行っていましたか。

A 条例制定後に重点区域で対応する予定です。

Q 賛成
- Q がこの条例を見て、今ある受動喫煙を抑止する効果があり、分煙所がなくても、色々な指導を通じて受動喫煙のない白井になれると期待して賛成します。

A 賛成

〔議案第6号〕刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

Point 3
懲役刑と禁錮刑が廃止され拘禁刑を創設

刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定については、賛成多数により可決しました。

主な質疑

- Q 白井市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の中で、消防団に対して、法改正の中で懲役刑、禁錮刑を拘禁刑に改めた場合

A は、どのような違いが考えられますか。

A 消防団員の関係ですが、市の条例では、欠格事項の中で、「禁錮以上の刑に処せられ、その執行が終わるまでの者又はその執行を受ける者」がなくなるまでの者一は、隊員になることができないと条例で定めています。今回の法の改正により、禁錮が拘禁刑に変わりましたが、欠格事項そのものに変更はありません。
- Q 今回の法改正は115年ぶりです。なぜ今なのか、法改正の背景は

A こととなるまでの者一は、隊員になることができないと条例で定めています。今回の法の改正により、禁錮が拘禁刑に変わりましたが、欠格事項そのものに変更はありません。

何ですか。

- A 大半の禁錮の受刑者が刑務作業に従事しており、執行面で分ける意味が薄れていたこと、禁錮の受刑者が懲役に比べて非常に少ないことが実態としてあったようです。今回の法改正により、実態は

正により創設された拘禁刑では、受刑者の改善、更生を図るために、個々の受刑者の特性に応じた作業と指導、教育を柔軟に組み合わせ、た処遇を推進することとされています。受刑者にも、それぞれの受刑者の状況に応じた作業、教育などを柔軟に組み合わせ、再犯防止に努めていくところが大きい部分かと思えます。
- 〔議案第9号〕白井市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について

Point 4
マイナンバーカードと同等の機能をスマートフォンに搭載

通称マイナンバー法改正に伴い市の条例の一部を改正するものです。賛成多数で可決しました。

主な質疑

- Q 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部の改正とありますが、具体的には、何がどう改正されたのでしょうか。

A 本条例の改正については、マイナンバーカードと同等の機能をスマートフォンに搭載し、本人了解の下に相手方に提供できるようになります。このため、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律でカード代替電磁的記録という用語の定義が付け加えられます。
- 所、性別などの情報をスマートフォンに搭載し、本人了解の下に相手方に提供できるようになります。このため、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律でカード代替電磁的記録という用語の定義が付け加えられます。

〔発議案第1号〕白井市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

発議 1
非常時にオンラインでの委員会開催が可能に

地方自治法改正に伴い、白井市議会でもオンラインによる委員会を開催できるようにするため、議会運営委員会検討を重ね、条例の一部改正案を提出し、賛成全員で可決しました。

条例の内容

- 白井市議会委員会条例を改定し、「委員会の開催方法特例」を加え、大規模な災害等や重大な感染症のまん延により委員が委員会の開催場所に集まれない場合は、オンラインによる方法で委員会を開くことができるようにします。また、学識経験者等の公述人や参考人も、オンライン委員会で見聞を述べることもできるようにします。
- 〔発議案第2号〕白井市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

発議 2
オンライン委員会を可能にするために会議規則を改定

白井市議会委員会条例の一部改正でオンラインによる委員会を開催できるようにすることに伴い、白井市議会の会議規則の一部も改正するもので、賛成全員で可決しました。

副市長に嶋田善康氏

- 山下英之副市長が令和7年3月31日をもって退職するため、新たに嶋田善康氏を副市長に選任する人事案

件に同意。

嶋田氏は千葉県職員として、企業庁管理部、総務部、農林水産部、健康福祉部、
- 誘致や激甚災害への対応や道路ネットワークの広域的な連携など、当市の課題に率先して取り組んでいただける方であり、まさに最適任者であると、市長から提案理由が述べられました。

【暮らしを支える 未来への架け橋予算】 を目指した令和7年度予算を認定

慎重な審議の結果、一般会計・国民健康保険特別会計・介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・水道事業会計・下水道事業会計は、賛成全員で可決しました。主な審査内容は以下の通りです。

議案第24号 令和7年度 白井市歳入歳出予算 可決

予算額238億9139万4千円

総務企画

Q ふるさと納税の次年度の新たな取組みと企業版ふるさと納税について伺います。

A 返礼品開拓等は毎年事業者と進めています。また、知名度のあるAmazonがふるさと納税事業者に参加し、白井市も出店を始めたことで、宣伝効果で給付額が増えることを期待しています。

Q 新たに被災者支援システムを導入するということが、その内容及びメリットを伺います。

A 千葉県が中心となり参加自治体共同で利用。被災者台帳作成・管理、建物の被害認定調査、罹災証明書の発行業務など被災者の生活再建に必要な複数の業務を一つのシステムで行うことが可能です。各業務のデータが連携され計算処理が容易となり二重処理や誤入力等の減少、県を中心に共同利用する業務効率化により、少ない人員で災害時の広域的被害状況把握や人的応援といった災害対応等が期待され、また、構成団体の財政負担を軽減できるメリットがあると考えます。

Q 駅周辺等活性化調査支援業務委託の目的は。

A 令和5・6年度に委託で作成した西白井駅・白井駅周辺地区の基礎資料を基に、両駅の駅前ビジョンの骨子を作成するための業務支援です。ビジョン策定を丸々委託するものではなく、委託事業者、アドバイザー的な業務の他、構成デザイン等の専門性の高い部分を担っていただくような伴走型の業務支援委託を想定しています。



教育福祉

Q 医療的ケア児者の災害対策備品として新たに補助対象となる生活用具が計上されていますが。

A 人工呼吸器装着の障害児者・難病患者が必要と認められる方に、正弦波インバーター発電機、ポータブル電源、AC/DCインバーター。呼吸機能障害3級以上の障害児者が必要と認められる方を対象に、足踏み式たん吸引器を設定しました。

Q 補助教員配置事業の増額理由は、校内教育支援センターに補助教員配置とのことですが。

A これまで大山口中学校と南山中学校に校内教育支援センターを設置。新年度は白井中学校、七次台中学校、桜台中学校、小学校では南山小学校、以上の4校に新たに設置する予定です。

Q 受動喫煙を起こさない分煙施設について。

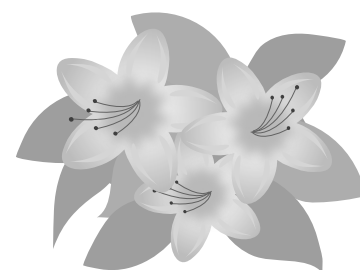
A 厚生労働省健康局長発の「屋外分煙施設の技術的留意事項について」の通知により、望まない受動喫煙対策を講じる観点から、屋外の分煙施設を設置し、当該分煙施設内で喫煙できる対策を取ることが示されています。市では条例と併せ設置をすべきものだと認識をしており、人通りの多い方向に対し、たばこの煙が容易に漏れ出ないようにすることが必要であり、厚生労働省が示す分煙施設を設置することを考えています。

Q 「中学生平和使節団派遣事業」について、背景や多角的な視点を持つ学習機会はありますか。

A それぞれの学習の中で、子どもたちは多面的な見方を育んでおり、そういった見方ができるように今後も指導していきたいと考えています。

Q 福祉タクシー助成金の減額・令和6年度末での外出支援サービス中止の理由を伺います。

A 福祉タクシー助成金は、1件当たりの平均見込額が下がり減額。外出支援サービスは、利用者減少、1回当たりのコストが非常に高く、今は車椅子が利用できるタクシーなども普及しており、外出支援サービスとの乖離が大きい現状があり、福祉タクシーや福祉有償運送事業を拡充していく形で、外出支援サービスは廃止したところです。



都市経済

Q 自転車用ヘルメット購入費補助金の令和6年度実績と令和7年度予算積算について。

A 令和6年度実績は、現時点で約520件（約57%執行）です。令和7年度の積算根拠は、ヘルメットの補助が2年目以降の申請者は減少すると見込まれ、令和6年度の上限件数のおおむね半数の457件、1人当たり2,000円の補助額で、予算としては91万4,000円を計上しました。

Q 戸籍システムのクラウド化への影響と情報流出などの懸念について、市の対応を伺います。

A クラウドにつきましては、基本的に市民サービスには変化はなく、今後の戸籍事務のサービス拡充が期待されます。システムの安全性について、国の標準仕様に合わせるので、高度なセキュリティで運用されていくものと考えます。

Q 犯罪被害者等支援費60万円の積算根拠は。

A 現時点の積算内訳は、宿泊費用の助成1万円を3泊分、1件。被害者1人当たり／遺族見舞金30万円、重傷病見舞金10万円、性犯罪被害見舞金10万円を予定。その他、支援金・住居復旧等費用助成・財産開示等費用助成など、発生件数を踏まえての割合により積算、その合計が60万円となっています。

Q 令和7年度のPFAS調査委託の詳細は。

A 50検体分を計上。このうち金山落周辺200mで検出されている井戸を中心に、継続的モニタリングを考えています。暫定目標値の超過が判明した場合、その井戸周辺の200m範囲で市が水質調査を実施します。特に工業団地で超過が判明した場合は200m範囲に井戸が30本から40本と多く、迅速に調査するため50検体計上しました。



賛成討論

今回は、市民の要望を多く取り入れた内容で、応援したい予算と考え賛成します。他の市を待たず、少しでも余裕のある市がいち早く行う中学生の給食費無償化、子育て世帯の訪問支援・バスケットゴールの設置・中学生の平和使節団派遣・ヤード対策・福祉タクシー券の増加等、重点支援地方創生臨時交付金を子育て世帯支援に重点を置いて使いきることを評価します。

賛成討論

歳入、歳出とも前年比25億2446万7千円、11.8%増の過去最大規模の238億9139万4千円。歳出の事業は、工業団地アクセス道路整備事業、中学生の給食費無償化を含む学校給食費の負担軽減、防災無線デジタル化更新事業、医療ケア児者に対する災害対策備品の追加する日常生活給付費拡充、企業誘致推進事業などです。

新規事業の受動喫煙防止事業で設置予定の分煙施設の設置は必要だと思えます。

※以下、議案第25号・第26号・第27号・第28号・第29号での討論は、ありませんでした。

市政のここが知りたい

15人(28項目)の質問があり、その概要を掲載しました。詳細は会議録をご覧ください。この文章は各議員が作成しています。

お知らせ
議員名下QRコードをスマートフォンで読み取ると、各議員の一般質問の動画がご覧になれます。

広沢 修司議員

農業振興のための道路整備の考え方は



問 今年の4月に農地法、農振法、農業経営基盤促進法の3法が改正予定となっています。農振法の改正により、今後、農振農用地を除外する場合には除外地と同等面積の代替地の創出が求められるようになりますが、千葉県では既にこの取り組みを始めており、企業誘致を積極的に進めていくとする本市の方針に鑑みると、代替地となる農地の創出は必要不可欠になります。しかし、既に多くの耕作放棄地がある現状において、農業以外の活用ができる土地を農業に限定される農振農用地へと新たに用途区分を変更する地権者はなかなかいないのが現状です。このため、用途区分の変更に地権者の同意を得るには、後に農地として活用できることが期待できる設備が求められており、その要となる農業振興地域の道路インフラ整備のための新たなスキームを構築することが必要不可欠だと考えます。この考えについて、市長に見解を伺います。

答 道路問題は長年の懸案であることは理解をしています。そして、農業というのは白井市の基幹産業でありますし、農地を守りながら、そして企業誘致を進めていくことがこのまちにとって重要であると認識をしています。今現在、各地区において、企業誘致を進めることを目的に地区まちづくり協議会が立ち上がっていますので、今後、地区まちづくり協議会の土地利用計画について具体的な方向性が見えればと思います。その際には、議員の指摘のとおり新しいスキームというものを関係各課で連携をして協議をする中で必要性について判断をしていきたいと思っています。

古澤 由紀子議員

色覚多様性の児童生徒に対する教育現場の対応は



問 色覚多様性の児童生徒の課題について伺います。
答 板書の字、写真、絵等の色の識別、理科の実験時の色による判断等です。
問 課題に対する対応は。
答 発色の良いチョークの使用、グラフの境界に線を

入れる等です。その上教職員間で共通理解を持ちながら支援をしています。

問 支援の事前準備は教科書の作成段階で行うことが出来るのでは。
答 色違いやフォント等を意識したユニバーサルデザインを取り入れた教科書が作成されています。

問 体育館の床にひかれた各種コートの線が色によっては見えないという指摘がありますが、この例は体育館の大規模改修の時に色覚多様性に対応する仕様に変える等の措置をとってはどうか。
答 今後検討します。

問 色覚多様性の児童生徒への対応、配慮は、色による授業の理解が困難な所を支援する点と、他の生徒との違いからくるコンプレックスを抱くことがない様にプライバシーに配慮すること、この二点に収れんされると理解しました。これら

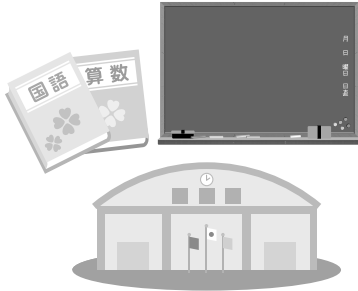
問 主体的・対話的で深い学びの実践状況について。
答 授業改革のポイントにはケアのあるグループ学習、分からないことがあったときには遠慮なく分からないと言える、分からないこと

久保田 江美議員

教育委員会が取り組む授業スタイルの改善



は仲間に加えてと素直に言える、こういう授業づくりです。そのため、直ぐに仲間に加えるように座席の配置をグループ型にし、授業の中で一人ぼっちを作らない、みんなで話し合いみんな



市が考える市民の食糧確保

問 食料自給率向上の点から市民の食糧確保について。
答 市単独での食料の確保については、できる範囲は限られていますが、市内で生産したものを市内の消費者が購入する地産地消が進むことで、市内での一定の食料は確保されるものと思われま

なで課題を解決していくことを最も大事にしています。
問 研究指定校の七次台中学校の取組みについて。
答 「主体性を高める教育の在り方」と研究主題を設定、「一人一人が脳に汗をかく指導の工夫」を職員や生徒達の合い言葉とし研究

を進めてきました。教科の特性を最大限に生かしたアプローチで、思考力を高め、教師の指示はできるだけ短くし、生徒が調べたり学び合ったりしながら、課題を主体的に解決する学習活動を教師が意図的につくり出す授業を展開しています。

事業について引き続き取り組んでいきます。



田中 和八議員

平和教育語りつなぐ被爆と戦争



問 令和7年は戦後80年の節目となる年ですが、学校以外でも戦争に関する展示等の事業を実施する予定はありますか。
答 市立図書館のほうでは、毎年8月から9月に特別展示「戦争を語り継ぐ」と題して、戦争をテーマとした本の展示を行っています。令和7年度も、タイトルは未定ですが、戦争をテーマとした展示を行う予定です。郷土資料館のほうでは、常設展示の中に戦争に関する資料を展示したコーナーがあります。また、令和7年

を最大限に生かしたアプローチで、思考力を高め、教師の指示はできるだけ短くし、生徒が調べたり学び合ったりしながら、課題を主体的に解決する学習活動を教師が意図的につくり出す授業を展開しています。



白井地先の雨水 配管工事

石原 淑行議員

白井市の上下水道の耐震化と災害対策



問 令和7年1月28日、埼玉県八潮市で発生した道路陥没の原因は下水道の破損と見られています。市の上下水道耐震化計画は。
答 市は令和7年1月に白井市上下水道耐震化計画を策定しました。公共下水道は避難所等の重要施設に接続する下水道管路等の延長約26.5km及び途中にある中継ポンプ場2か所は耐震化率が100%です。重要施設に接続する水道管路延長約12kmについては、耐震適合管延長が約9.5km、耐震適合率が78%です。市営水道の残る管路延長約2.7kmについては、更新事業と併せて耐震化事業を進め、令和26年度までの概ね20年間で耐震化の完了を目標としています。

問 災害時の応急給水体制として、白井配水場の災害時の機能は。
答 白井配水場にある配水池は、貯水量が3100㎡で、災害時には給水拠点として市内外へ給水車により水を運搬し、応急給水活動を行います。

高齢者の移動手段にシニアカー

問 高齢者の移動方法として、近年、シニアカーを要介護認定者や運転免許を返納した方が利用しています。シニアカーは道路交通法上、歩行者と同じ扱いですが、その理解がなく迷惑に思われる現状も聞きます。シニア

アカーの便利さとルールの周知は。
答 歩行困難な高齢者に便利な乗り物ですが事故防止の観点からシニアカー利用者へ注意喚起と歩行者や自動車ドライバーの理解も含め、周知を検討します。



平田 新子議員

実効性の伴う産業振興と 各分野の連携を問う



問 市内の農・商・工・観光の活性化を図る次期産業振興ビジョン策定の動きは。
答 第6次総合計画と期間を合わせ、基礎調査・市民や各分野の事業者へのアンケート等で市の強み・現状と課題を検証し策定します。
問 未来創造戦略室の設置から約1年。見えてきた課題と横断的連携の状況は。
答 課題は地権者の合意形成、および、都市計画決定や産業振興整備計画変更など行政手続きに時間がかかることです。各課との連携については、白井駅周辺地域の市有地・行政機能を担当部署が取りまとめ、協力を促し取り組んでいます。
問 課を超えたプロジェクトチームもあり。未来を切り開く建設的協議協力が不可欠。庁内全課でのチーム力発揮。横断的取組みと相乗効果を引き出す実効性のある産業振興ビジョン策定を求めますが、市の覚悟は。

答 地域スポーツクラブで対応できると思います。
問 時間の制約がない動画による通信教育は。
答 人と直接交流することや、新しい仲間づくり、生きがいづくり、を掲げているため考えていません。
問 期間を6か月にしては。
答 今後の大学の進め方も含め検討します。
問 市民大学を全庁的な連携も含めて、さらに充実すべきです。他部署との連携について市長に伺います。
答 市民大学というのは、人生100年時代に、生きがいや仲間づくり、学ぶ機会の提供と重要になってきます。当然市が発信したい情報と受講生が欲しいメニューとコラボしながら、横の連携を強めていきたいです。第6次総合計画が始まりますので、運営とカリキュラム、メニューと関わりというものも含めて検討させていただきたいです。
「工業団地の上水道整備」についても質問しました。



荒井 靖行議員

市民大学の課題を問う



問 白井市民大学の授業を見学しました。清戸にある自然保護区の散策など、素晴らしい発見がありました。市民大学の課題は。
答 受講生の高齢化、定員割れ、各学部の特徴づくり、他、課や各公民館との事業内容の重複が挙げられます。
問 幅広い年代への勧誘が必要で。平塚延命寺、今井の桜並木、映画のロケ地

となった旧平塚分校などといった豊富な地域資源があります。「しろい発見学部」の新設は。
答 平成22年度から29年度まで「しろい発見学部」を開設しましたがその後「ささえあい発見学部」に統合したため考えていません。
問 様々なスポーツを体験できる「レクリエーション体験学部」の新設は。
答 財政を豊かにすることが企業誘致の第一目的だと



石田 里美議員

企業誘致と今後の課題



ささえあい発見学部のまちめぐりガイドツアー

問 市民大学というのは、人生100年時代に、生きがいや仲間づくり、学ぶ機会の提供と重要になってきます。当然市が発信したい情報と受講生が欲しいメニューとコラボしながら、横の連携を強めていきたいです。第6次総合計画が始まりますので、運営とカリキュラム、メニューと関わりというものも含めて検討させていただきたいです。
「工業団地の上水道整備」についても質問しました。
問 支援のサービスは。
答 重度心身障害者医療費助成制度や自動車税減免の他、補聴器購入等の費用を支給する「補装具費の支給事業」や聴覚障害者用通信装置等を給付・貸与する「日常生活用具給付と貸与事業」を実施しています。また、身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴児に補聴器の購入費用を助成している他、聴覚又は、音声・言語機能に障がいのある方との仲介に手話通訳者又は要約筆記者の派遣を行っています。そのほか、今年1月23日から日本財団において相手の声が読める電話サービス「ヨメテル」が開始され障害福祉課でパンフレットにより周知を図っています。
問 救急時のコミュニケーションは。
答 全ての救急車に絵のカードでコミュニケーション



武藤 美砂子議員 聴覚障がい者の方への 理解と支援体制を問う



問 上水道は現時点で法定対応年数を超える管路はありません。下水道は計画的に施設の点検、調査や修繕改築を実施しています。
問 財源の確保について伺います。
答 経営戦略の見直しに着手しており、多角的な視点から検討していきます。なお、その他に、令和6年に富士南園広場活用プロジェクトチームを設置し、12月にマーケットサウンディングの実施に対し、地域交流拠点の説明をしました。
問 消防団再編を行う背景・趣旨・位置づけについて伺います。
答 近年、全国的に少子高齢化や人口減少、ライフスタイル等の変化により、年々消防団員が減少している状況です。市でも同様で、消防団本部・3分団で構成する21部のうち、1部が休部、定員に満たない部が15部あり、平成16年をピークに年々減少しており、既存団員の高齢化や在職期間の長期化も憂慮すべき事態です。また、消防団の器具庫や消防車両等についても、使用年数の長期化・老朽化が顕著となっています。このようなことから、第5次総合計画後期実施計画において、消防団の再編を位置づけ、持続可能な消防団体制を構築するため、消防団員数の適正化及び統廃合などを含めた消防団の在り方の検討を進めています。
問 消防団組織の再編の考え方を伺います。
答 本市の消防力を維持するため、国の消防力整備指針に基づき、常備消防との連携を図り、未カバーエリアが発生しないよう市内全域における体制の整備を行いたいと考えています。具体的には、市内にどのような災害が見込まれるか、火災や災害の発生リスクなど地域の特性を考慮し、組織全体の統合などによりスリム化を図り、本部員数・部数・各部の定員数・機能別団員の位置づけなどの再設定を行い、消防団1部当たりの定員数を増やし、出動しやすい体制を整えた上で、団員が安心安全に活動できる拠点を確保していきたいと考えています。
「コミュニケーション・スクール事業」「富士地区・八幡神社北側の市道拡幅」についても質問しました。



現状に対応した 消防団出動体制を



1月19日に行われた消防出初式



根本 敦子議員

データセンター建設前に
市は市民の安全安心を守る仲立ちを



問 桜台近隣住民から出された意見書への回答は済みましたか。

答 市ではまちづくり審議会からの答申を踏まえ、事業者と回答書の作成を進めているところです。

問 桜台6番街とオーサムガーデンで1日2時間しか日が当たらない世帯も出ます。健康への影響は。

答 日影による住民の健康についてはお答えすることはできませんが、計画建築物については建築基準法の日影規制に基づいて適正に計画されると考えています。

問 生活道路であるさくら通りに3か所の車両出入口を設置する必要性について。

答 3か所の出入口は、事業者が必要と判断し計画しているものであり、今後、市と事業者で事前協議を行うこととなっています。

問 この通りには、市が「危険、スピード落とそう」「事

故、危険箇所」「スピード落とせ」という注意喚起の看板を設置しています。この道路への3か所の出入口設置について、6番街とオーサムガーデンはその設置に同意できない旨の書面を市長に送付しました。市はどう回答しましたか。

答 市のほうから文書で回答したことはありません。

問 富ヶ谷データセンターの計画変更の内容について、もう一度都市計画審議会に意見を求めますか。

答 都市計画法第19条の規定に基づき都市計画審議会に付議するということになっていきます。

問 市が市民の安全安心を守るため行える仲立ちとは。

答 市の役割としては、対象事業の手續が法令等に基づき適切に行われているかの確認や、必要に応じて事業者と近隣住民等との調整を行うことと考えています。



小田川 敦子議員

不登校児童・生徒の健康を守る体制整備を



問 不登校児童・生徒の健康診断受診率を伺います。

答 未受診者は約16%です。複数年受診していないケースはありますか。

答 経年の未受診者を追って把握はしていません。

問 健診未受診者へのフォロー体制を伺います。

答 本人が学校や市教育支援センターに来た際、施設にある器具で行えます。心

すが、公平性の観点から不登校児の配食も検討下さい。

加配保育士待ちの
待機児童ゼロを目指す

待機児童ゼロを目指す

問 加配児童の保育をどのように充実させますか。

答 市主催の研修を年1回実施の他、各園でもインクルーシブ保育や医療的ケア児に関する外部研修に14回参加しました。また、療育経験のある保育士が助言や支援を行う等、市全体で質の向上について検討します。

問 市として、加配児の待機児童ゼロを目指すのか。

答 これまで「加配保育士待ち待機児童枠」の確保や市独自の補助金により加配児の受入れを推進してきました。引き続き待機児童ゼロを目指し進めていきます。

「教育データの取扱いについて」も質問しました。



徳本 光香議員

動物との共生にむけて
市としてできることを



問 清水口の池の白鳥や野鳥の餌やりに関わる考えは。

答 30年以上飛来しているオオハクチョウは市の冬の風物詩であり、市はボランティア活動を間接的に支援してきました。生態系への影響や水質汚濁防止の観点から餌やりに関わるのは難しいですが、ごみの流入が多く、鳥の誤飲も心配なため、調節池の清掃や白鳥の休憩場所の整備、危険箇所侵入防止策をしています。

問 さくらねこ無料不妊手術事業のこれまでの成果は。

答 令和5年度から開始し、

問 学びの次の段階としての課題と捉えています。

答 市として、加配児の待機児童ゼロを目指すのか。

答 これまで「加配保育士待ち待機児童枠」の確保や市独自の補助金により加配児の受入れを推進してきました。引き続き待機児童ゼロを目指し進めていきます。

「教育データの取扱いについて」も質問しました。



柴田 圭子議員

ハラスメント対策は



問 ハラスメントに関して、昨年に職員に対して行った実態調査の結果は。

答 回答者284名中、パワハラを受けたと感じたことがある職員が37名、セクハラは4名、マタハラは2名でした。いわゆるカスハラは、「ある」と回答した職員が112名でした。

問 教育現場においてはどうか。

答 今年度、全児童・生徒、

①富ヶ谷のDCCに関して

問 近隣住民は、今後2回意見を述べる機会がありま

すが、意見がたくさん出た

場合、地区計画を変更する

の交流など、様々な企画が

総合公園で行われています。

問 市の防災訓練を見た市民が自分の犬も救助犬にしたいと訓練中だそうで素晴らしいです。環境基本計画に動物との共生を加えては。



清水口調整池の白鳥

問 現在考えていませんが、国の動物の適正な取扱い促進施策の動向を注視します。

問 ドッグランの試行は。

答 考えていませんが、

同行避難訓練の実施に努めます。ペットの飼育場所を定めている大山口小と桜台センターを参考に他の避難所に展開し、受け入れ条件や飼い主の準備等、現在の市の考えを周知します。

問 ドッグランの試行は。

答 考えていませんが、

問 現在考えていませんが、国の動物の適正な取扱い促進施策の動向を注視します。

問 ドッグランの試行は。

答 考えていませんが、

問 現在考えていませんが、国の動物の適正な取扱い促進施策の動向を注視します。

問 ドッグランの試行は。

答 考えていませんが、

問 現在考えていませんが、国の動物の適正な取扱い促進施策の動向を注視します。

問 ドッグランの試行は。

答 考えていませんが、

問 現在考えていませんが、国の動物の適正な取扱い促進施策の動向を注視します。

問 ドッグランの試行は。

答 考えていませんが、

問 現在考えていませんが、国の動物の適正な取扱い促進施策の動向を注視します。

問 ドッグランの試行は。

答 考えていませんが、

問 現在考えていませんが、国の動物の適正な取扱い促進施策の動向を注視します。

問 ドッグランの試行は。

中戸市民の森や所沢市民の森を市民の憩いの場所に

問 個人住民税に上乗せして徴収されている森林環境税は毎年森林環境譲与税として市へ譲与されます。その内容と使い道を伺います。

答 森林の整備及びその促進に要する経費とする目的で平成31年度から市に譲与されている森林環境譲与税は神々廻市民の森の整備や緑道の木製ベンチの改修等に活用しています。

問 残った森林環境譲与税は、積み立てられていますか。

答 令和6年度末の見込みとしては

連名で、「市による仲立ちのお願い」という要請文が出ています。対応は。

答 おおのの法律、条例等に基づいて、行政庁の長としての役割や権限、手続

などが求められているのが現状であります。このことを踏まえつつ、市民の皆様

の思いにどのように対応できるか、引き続き検討していきたいと考えています。

問 一時保育は0歳児が500円でこども誰でも通園は300円です。内容が同じなので料金も見直しが必要ではないですか。

答 こどもや保護者が利用しやすいよう利用料金の見直しも含め検討します。

問 課題はありますか。

答 保育士不足と実施場所の確保が課題ですが、令和8年度から実施できるよう準備を進めています。



石井 恵子議員

令和8年度から始まる
こども誰でも通園制度



問 こども誰でも通園制度の内容や効果を伺います。

答 0歳6か月から満3歳未満で保育所等に通っていないこどもを対象に保育所や幼稚園等で遊びや生活の場を提供。1時間300円で1か月10時間の利用を想定しています。子育てに関する保護者の負担を軽減し、要支援家庭の早期把握や児童虐待の防止・早期発見の効果が期待できます。

問 一時保育は0歳児が500円でこども誰でも通園は300円です。内容が同じなので料金も見直しが必要ではないですか。

答 こどもや保護者が利用しやすいよう利用料金の見直しも含め検討します。

問 課題はありますか。

答 保育士不足と実施場所の確保が課題ですが、令和8年度から実施できるよう準備を進めています。

問 個人住民税に上乗せして徴収されている森林環境税は毎年森林環境譲与税として市へ譲与されます。その内容と使い道を伺います。

答 森林の整備及びその促進に要する経費とする目的で平成31年度から市に譲与されている森林環境譲与税は神々廻市民の森の整備や緑道の木製ベンチの改修等に活用しています。

問 残った森林環境譲与税は、積み立てられていますか。

答 令和6年度末の見込みとしては

連名で、「市による仲立ちのお願い」という要請文が出ています。対応は。

答 おおのの法律、条例等に基づいて、行政庁の長としての役割や権限、手続

などが求められているのが現状であります。このことを踏まえつつ、市民の皆様

の思いにどのように対応できるか、引き続き検討していきたいと考えています。

問 一時保育は0歳児が500円でこども誰でも通園は300円です。内容が同じなので料金も見直しが必要ではないですか。

答 こどもや保護者が利用しやすいよう利用料金の見直しも含め検討します。

問 課題はありますか。

答 保育士不足と実施場所の確保が課題ですが、令和8年度から実施できるよう準備を進めています。



議案等審議結果一覧表

○は賛成 ×は反対 欠は欠席 ―は採決に不参加

		議案等番号	件名	付託委員会名	審議結果	各議員の賛否																
						日本共産党		NewWave しろい	市民の声			面・しろい 活性化計画		しろい令和			会派公明党			しろい未来	さわやか白井	議長
						徳本	根本	平田	小田川	柴田	荒井	広沢	久保田	伊藤	長谷川	古澤	石井	武藤	石原	田中	石田	岩田
第1回定例会	市長提出のもの	議案第1号	教育委員会委員 中里 敏康氏の任命	—	同意	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第2号	監査委員 河合 謹爾氏の選任	—	同意	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第3号	白井市都市計画事業基金条例の制定	都市経済 常任委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第4号	白井市犯罪被害者等支援条例の制定	都市経済 常任委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第5号	白井市路上等における受動喫煙の防止に関する条例の制定	教育企画 常任委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第6号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	総務企画 常任委員会	原案 可決	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第7号	育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代育成支援対策推進法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理	総務企画 常任委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第8号	白井市附属機関条例の一部改正	総務企画 常任委員会	原案 可決	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第9号	白井市行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	総務企画 常任委員会	原案 可決	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第10号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正	総務企画 常任委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第11号	白井市税条例の一部改正	総務企画 常任委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第12号	白井市手数料条例の一部改正	総務企画 常任委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第13号	白井市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	教育福祉 常任委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第14号	白井市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	教育福祉 常任委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第15号	白井市水道事業の布設工場監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部改正	都市経済 常任委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第16号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部改正	総務企画 常任委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第17号	損害賠償の額の決定	都市経済 常任委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第18号	白井市道路路線の認定	都市経済 常任委員会	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第19号	令和6年度白井市一般会計補正予算（第10号）	—	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第20号	令和6年度白井市一般会計補正予算（第1号）	各常任 委員会	原案 可決	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第21号	令和6年度白井市国民健康保険特別会計事業勘定補正予算（第4号）	教育福祉 常任委員会	原案 可決	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第22号	令和6年度白井市介護保険特別会計保険事業勘定補正予算（第5号）	教育福祉 常任委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第23号	令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	教育福祉 常任委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第24号	令和7年度白井市一般会計予算	予算審査 特別委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第25号	令和7年度白井市国民健康保険特別会計勘定予算	予算審査 特別委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第26号	令和7年度白井市介護保険特別会計保険事業勘定予算	予算審査 特別委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第27号	令和7年度白井市後期高齢者医療特別会計予算	予算審査 特別委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第28号	令和7年度白井市水道事業会計予算	予算審査 特別委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第29号	令和7年度白井市下水道事業会計予算	予算審査 特別委員会	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第30号	令和7年度白井市一般会計補正予算（第1号）	—	原案 可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第31号	副市長 嶋田 善康氏の選任	—	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議長提出のもの	発議案第1号	白井市議会委員会条例の一部改正	—	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		発議案第2号	白井市議会会議規則の一部改正	—	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		発議案第3号	白井市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正	—	原案 可決	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		発議案第4号	白井市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正	—	原案 可決	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		発議案第5号	千葉県に水道料金の値上げ中止を求める意見書	—	否決	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
		発議案第6号	千葉県に武器見本市開催の中止を求める意見書	—	否決	○	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—

※この他陳情が3件ありましたが、市外からの陳情のため、議長報告となりました。

市長が令和7年度予算案を提出し、白井市議会では予算特別委員会及び本会議にて審議と採決を行い全員賛成にて可決しました。国会では「103万円の壁」という所得税控除が話題になっています。住民税も含め控除額が178万円に引揚げられた場合、白井市民の皆様にも減税効果がある反面、白井市は10億円を超える減収により予算にも大きな影響を与えることになります。今回市議会議員の一人ひとり予算案を無駄なく効果的かを真剣に審議していました。読者の皆様が投票した議員の活動を是非確認して頂きたいと思えます。議員全員協議会・委員会・本会議を直接傍聴することが最も分かり易い反面、平日昼間に開催するため、来場は困難と思われます。そこで市議会は録画（本会議のみ）と中継でも視聴できます。議会だよりに掲載されたQRコードをご活用ください。（荒井靖行）

編集後記

議会活性化特別委員会でA I 議事録導入および議会映像に字幕を付ける意思を決定

令和7年3月31日を期限とした議長を除く17名の委員で設置・構成された当委員会に検討事項として提案されたものは、①議事録のICT化②音声入力による議事録作成③議事録作成の迅速化④YouTube録画公開⑤議会中継及び録画配信の見直し⑥本会議の録画映像に字幕を付ける⑦本会議場に360度カメラの導入⑧タブレットの使い方について検証するの8項目でした。協議の結果、検討を進めていくこととなった項目は、議事録のICT化、音声入力による議事録作成の迅速化を一括した❶A I 議事録の導入❷本会議の録画映像に字幕を付ける❸タブレットの使い方について検証するの3項目となりました。なお、「録画映像に字幕を付ける」は「ライブ映像にもつける」に調査範囲を広げることが了承されました。「A I 議事録の導入」については、議会として導入の意思を表明することにまとめ、資料を付して執行部に提出するとともに、導入方法や導入に係る課題は、議会で検討することとしました。「字幕を付ける」については、ライブ・録画ともに字幕を付ける意思を表明することにまとめました。タブレットの使い方について検証するため議員にアンケートを実施しSIMの開放、及びソフトウェア・アプリの充実など結論に至らなかった課題は、報告書とは別に議長に申し送り事項として提出することが了承されました。